

対=対象 日=日時 期=期日・期間 時=時間 曜=曜日  
 所=場所 内=内容 テ=テーマ 講=講師 定=定員  
 費=参加費・受講料 持=持ってくるもの 抽=抽選 申=申し込み  
 選=選考 他=その他 問=問い合わせ

特集

市政

長崎市民

アンケート

生活情報

健康

子育て

福祉

被爆者支援

講演・講座

もよおし

お知らせ

募集



効果の高い施設とは  
 交流人口の増加や地域経済の活性化のためにはどのような機能を持った施設を造ると効果的なのか、皆さんからの意見などを参考に検討を進めて、来年3月までに、活用方針案を作成する予定としています。

## 背景やこれまでの経過

今後、人口減少や地域経済の縮小が懸念される中、交流人口を増やして経済の活性化につなげるため、今年3月に長崎駅西側の土地を交流拠点施設用地として取得し、現在、活用方法について検討を進めています。

# ご意見をお寄せください 長崎駅西側用地の 活用方法を検討しています

## ご意見を募集します!

●問い合わせ●  
 都市経営室  
 ☎829-1111

### 検討中の機能

- ① 観光物産機能
- ② 観光・レジャー機能
- ③ 歴史系展示機能
- ④ M I C E 機能
- ⑤ その他

それぞれの機能の内容、施設の事例などは、閲覧場所にある資料または市ホームページをご覧ください。  
 トップページ→市の紹介・市政全般  
 →計画・取組み→取組み  
 →交流拠点施設用地の活用検討

① 検討の進め方(例:「○○」の視点が大事)など ② 検討中の機能やその内容(例:「○○施設は人を呼べる」など)について皆さんの意見を募集します。対市内にお住まいか、通勤・通学しているかた、納税義務者、本件に利害関係のあるかた 申(期間)9月28日(月)～10月16日(金) 所(閲覧)市役所本館案内所、行政センター、支所。市ホームページでも確認可。申閲覧場所にある意見提出用紙を都市経営室(〒850-8685 桜町2-22)へ郵送かFAX(829-1112)で提出。市ホームページ内の応募フォームでも可。他匿名や電話での応募不可。

期日	内容
10/30	できることから始めるボランティア など
11/ 6	活動に活かすレクリエーションを学ぼう! など
11/13	介護体験をしよう! など
11/20	活動に活かすコミュニケーションを学ぼう! など
12/ 4	増加する認知症を理解しよう! など
12/11	さあ、あなたもボランティアの一員! 活動の準備をしよう!

※ 11/24 (火)～12/3 (木)のうち1日は介護施設でのボランティア体験、施設見学

講座・コース	期日	内容	
基礎	10/27(火)	介護予防などについての講話	
	11/ 4(水)	介護予防体操(講話・実技)など	
	11/10(火)	レクリエーション(講話・実技)など	
応用	あじさい	あじさいサポーター活動見学	
	シルバー	11/17(火)	介護予防体操①(床編)
		11/24(火)	介護予防体操②(椅子編)
		12/ 1(火)	介護予防体操③(復習編)

コースを選んで受講(重複受講可)。  
 介護予防教室で活動のお手伝いをする「あじさいサポーター」や、介護予防体操を紹介する「シルバー元気応援サポーター」の講座。受講無料。対40歳以上の市民 時午後2時～4時 所市職員会館(桜町) 定30人 申10月20日(火)までにあじさいコール(☎822-8888)へ。他基礎講座修了後は応用講座のうち希望する

## ボランティアのすすめ

# 高齢者がいきいきと暮らすためのお手伝い

## 介護施設ボランティア養成講座

施設で暮らす高齢者の話し相手や趣味・行事のお手伝いをするかたの講座。受講無料。対市民 期10月30日～12月11日の金曜日 時午後1時～5時 所市立図書館 ※施設でのボランティア体験や施設見学あり。定50人 申10月23日(金)までにあじさいコール(☎822-8888)へ。他

## 介護予防ボランティア育成講座

介護予防教室で活動のお手伝いをする「あじさいサポーター」や、介護予防体操を紹介する「シルバー元気応援サポーター」の講座。受講無料。対40歳以上の市民 時午後2時～4時 所市職員会館(桜町) 定30人 申10月20日(火)までにあじさいコール(☎822-8888)へ。他基礎講座修了後は応用講座のうち希望する

●問い合わせ●  
 高齢者すこやか支援課  
 ☎829-1146